

キャラクター名
ハロルド・グレイ

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー キュマイラ		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	UGNエージェント	
	オプション						年齢
覚醒	渴望	衝動	加虐		初期侵食率	32 %	
出自	名家の生まれ		経験	仲間の死		邂逅	家族

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	5	0	0			5	行動値	3
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
煉獄の炎	RC	8r+1		30		1+2+3+4。5使用后。
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
フォーマル	
携帯電話	
コネ:情報屋	
コネ:研究者	
コネ:傭兵	
コネ:要人への貸し	
サーチレーダー	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
屍人	P	N		
同胞たち	P 庇護	N 悔悟		
二葉葵	P 慈愛	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
Cl:Sa	2	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果: クリティカル値-lv								
魔獣の本能	1	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: 組み合わせた判定を【肉体】に。								
災厄の炎	5	4	メジャー	至近	範囲(選択)	対決	-	
効果: 攻撃力+Lv*3。対象を範囲(選択)に変更。								
氷炎の乱舞	5	4	メジャー	-	-	対決	リセット	
効果: 攻撃力+Lv*3。ダイス-2。								
完全獣化	3	6	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 肉体使用判定ダイス+[lv+2]個。								
氷の回廊	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 移動距離+lv*2。飛行状態で移動。								
熱感覚知覚	★							
効果: 暗闇でも熱を知覚出来る。残熱を追うなども。								
海の恩恵	★							
効果: えらが作れる。								
鋭敏感覚	★							
効果: 獣の知覚力を得る。								
凍結保存	★							
効果: 人体などを凍結保存出来る。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

元は【導きの灯火《フィラメント》】と呼ばれた男性。ある正体不明のレネゲイドウィルス感染者を集めた研究所で集められたオーヴァードたちの指導、育成を行っていた。正体不明のシンドロームは、現在は広く流布してはいないもののウロゴロスであるとされている。研究所はある日起こったレネゲイドウィルスの暴走事故に拠って壊滅。彼はその暴走の中心となった少女の炎によって焼死した。

混乱を避けるためにUGNは事件を可能な限り隠蔽する。彼の遺体もまた、混乱を収めるための情報操作の只中、一時的に霊安室へと安置された。が、情報操作を行う最中。霧谷雄吾の前に、死んだはずの彼が現れる。確かに死んだはず。しかし、彼は確かに其処にいて。更なる混乱を引き起こしながらも、彼は再生した肉体、何処か壊れたような精神状態で、霧谷の前に立ったのだった。

死者の体で蘇った彼は一変した。落ち着き、他者を導き、信頼を得ていた彼の面影は無く。大きな精神的ショックを受けた彼は、籠の外れたように振舞い、陰謀を、大切なものを根こそぎ奪った運命を憎悪し、そして同胞たちへの思いを膨れ上がらせた。霧谷は彼を憐れみ、しかし、今までのような他者を率いる立ち居地に着かせることも出来ず。彼の過去を隠し、コードネームを変更。単独で任務をこなすエージェントとして自身の下に置く。

彼は自身の欲望や感情に任せた行動を取り勝ちだが、唯一の生き残りである黒川朱里への接触だけはしないままでいる。彼女は彼を自身の力で焼き殺し、そして心を痛めている。が、そんな彼女の前に、今の捻じ曲がった姿、憎悪に染まった心で立つ訳には行かない。彼女はきっと、今の自分が接触すれば、同じく憎悪に染まってしまう。彼女を守りたい、触れたいと願ひ、しかし、自身の姿を晒すことは出来ず。彼女のことを気にかけるつも独自、陰謀の黒幕、プランナーを倒す手段を探し続けている。

・Venomous Hateクリア
戦いの中で光を見出し、来栖紫月の元で戦うことに。二葉葵との戦いに臨む。